

世界のすきまに新たな世界を

株主・投資家の皆様へ  
**第96期 中間報告書**

第96期第2四半期 業績のご報告

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

海の生態系 にも、 事業のチャンス。



## INDEX



ごあいさつ .....	2
セグメント別業績の概要 .....	3
連結決算の状況 .....	5
トピックス .....	7
会社概要 .....	8
株式情報 .....	9

## 株主・投資家の皆様へ



株主・投資家の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第96期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日)における事業の概況と業績につきまして、ご報告申し上げます。

当期間におけるわが国経済は、政府、日銀による経済対策や資源価格の下落を背景に企業収益は過去最高を記録、また雇用、所得環境の改善に伴い個人消費や住宅投資にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復を続けております。

一方、世界経済は、米国やユーロ圏で堅調な個人消費に支えられた緩やかな回復が続いていますが、中国の景気減速の影響や米国の利上げ観測による新興国経済の混乱など、不透明感が強まっております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比4.4%増収の246億68百万円となりました。また、利益面におきましても、営業利益は前年同期比35.5%増益の37億46百万円、経常利益は

前年同期比30.8%増益の39億66百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比24.7%増益の25億74百万円と、いずれも前年を上回る結果となりました。

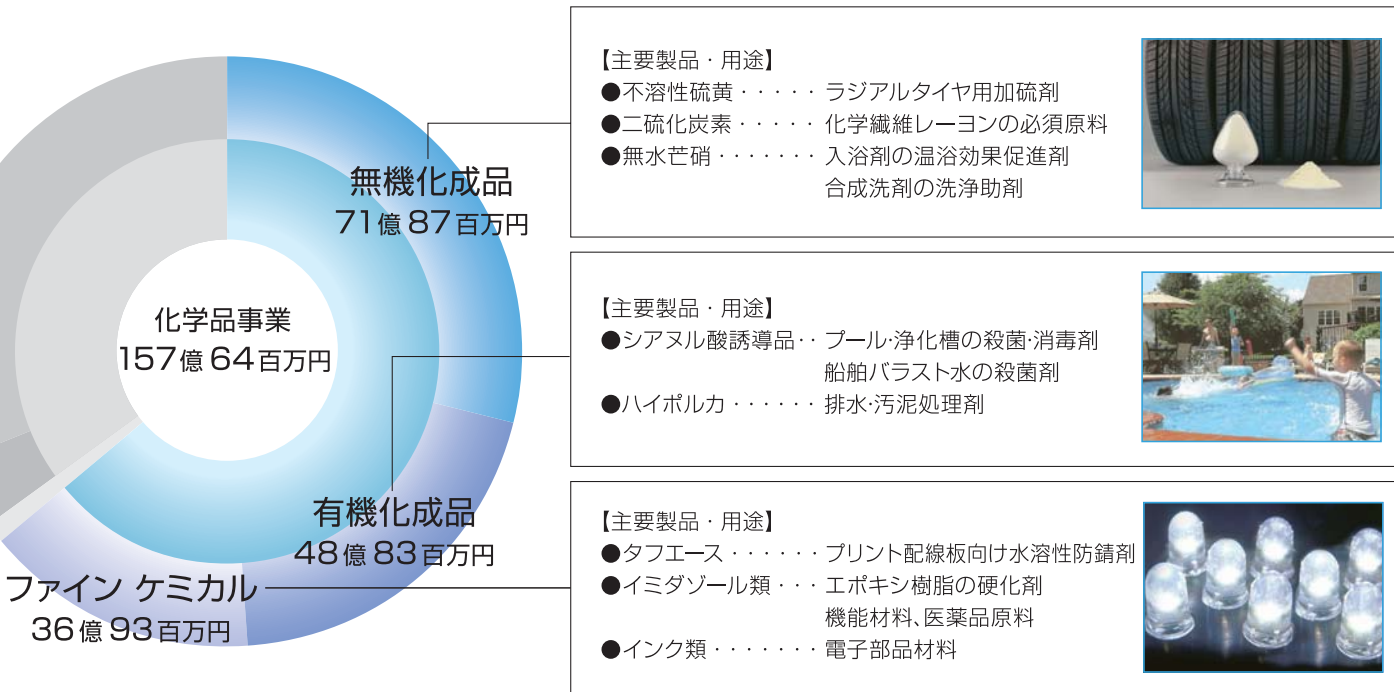
当社グループでは、平成28年3月期を最終年度とする3カ年の中期経営計画『SSS over the 500』において、利益水準の維持・向上を図りつつ前計画で積み残した連結売上高500億円の達成を目指しております。コア・コンピタンスに基軸を置いた事業運営、イノベーション重視の攻撃的なグローバル・ニッチ企業志向を経営基本方針に、引き続きグループを挙げて目標達成に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月

代表取締役会長 兼 C.E.O. **山下 矩仁彦**

代表取締役社長 兼 C.O.O. **田邊 博臣**

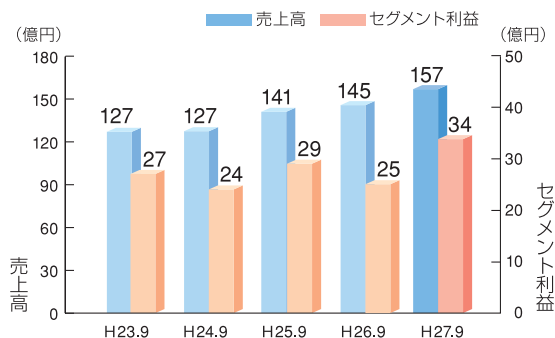


## 化学品事業

不溶性硫黄は、円安の影響により輸出販売の収益性が改善しました。シアヌル酸誘導品は、国内販売、輸出ともに好調に推移しました。タフエースは、国内販売は伸び悩みましたが、円安の影響を受け輸出が好調に推移しました。イミダゾール類は、国内販売が好調に推移しました。

この結果、化学品事業の売上高は157億64百万円 前年同期比8.3%の増収、セグメント利益は34億36百万円 前年同期比32.9%の増益となりました。

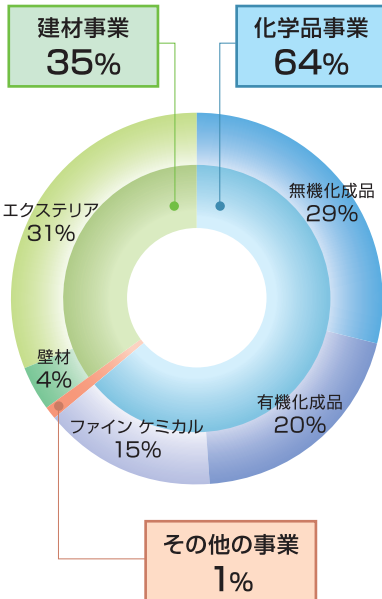
### 業績推移





## 連結売上高と構成比

合計 246 億 68 百万円



### 【主要製品】

- 住宅エクステリア・・・  
門扉、フェンス  
カーポート  
アコーディオン門扉  
アルミシステム塀

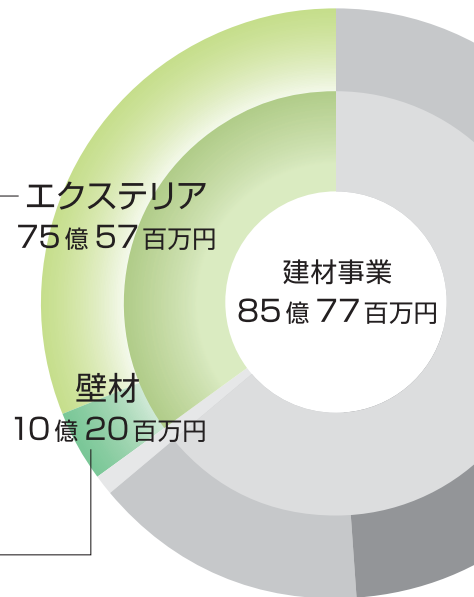


- 景観エクステリア・・・  
大型門扉、大型フェンス  
通路用シェルター  
自転車置場  
ゴミ集積庫、屋上緑化等



### 【主要製品】

- 内装材、外装材、舗装材

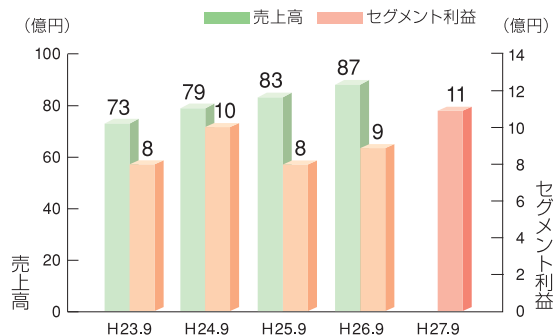


## 建材事業

エクステリアは、住宅分野が伸び悩みましたが、景観分野は好調に推移しました。また、4月に実施した価格改定により収益性が改善しました。壁材は、湿式壁材市場の停滞により低調に推移しました。

この結果、建材事業の売上高は85億77百万円 前年同期比1.9%の減収、セグメント利益は11億38百万円 前年同期比18.2%の増益となりました。

### ■ 業績推移



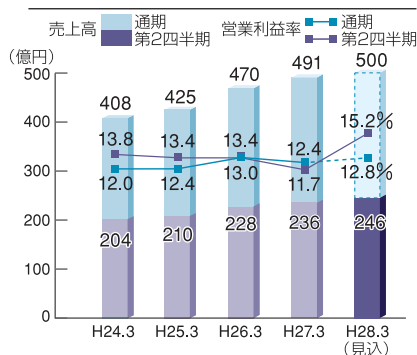
## ■四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

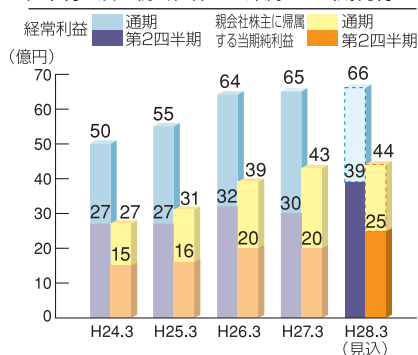
科 目	平成27年3月期 (平成27年3月31日現在)	平成28年3月期 (平成27年9月30日現在)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>39,901</b>	<b>39,355</b>
現金及び預金	15,943	17,324
受取手形及び売掛金	14,701	13,007
商品及び製品	5,829	5,723
仕掛品	76	56
原材料及び貯蔵品	2,560	2,439
繰延税金資産	621	601
その他	168	203
<b>固定資産</b>	<b>34,360</b>	<b>34,555</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>17,762</b>	<b>17,957</b>
建物及び構築物	4,704	5,002
機械装置及び運搬具	3,357	3,133
土地	8,790	8,790
建設仮勘定	413	545
その他	496	485
<b>無形固定資産</b>	<b>335</b>	<b>342</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>16,263</b>	<b>16,254</b>
投資有価証券	15,346	15,330
繰延税金資産	110	110
その他	805	813
<b>資産合計</b>	<b>74,262</b>	<b>73,910</b>

科 目	平成27年3月期 (平成27年3月31日現在)	平成28年3月期 (平成27年9月30日現在)
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>16,516</b>	<b>12,905</b>
支払手形及び買掛金	8,015	6,047
短期借入金	1,990	1,930
1年内返済予定の長期借入金	1,198	116
未払法人税等	1,222	1,264
その他	4,090	3,547
<b>固定負債</b>	<b>5,724</b>	<b>6,958</b>
長期借入金	517	1,728
再評価に係る繰延税金負債	1,404	1,404
退職給付に係る負債	2,139	2,186
その他	1,662	1,638
<b>負債合計</b>	<b>22,240</b>	<b>19,864</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>45,809</b>	<b>47,941</b>
資本金	6,867	6,867
資本剰余金	5,741	5,741
利益剰余金	33,501	35,637
自己株式	△301	△305
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>5,678</b>	<b>5,543</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>533</b>	<b>562</b>
<b>純資産合計</b>	<b>52,021</b>	<b>54,046</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>74,262</b>	<b>73,910</b>

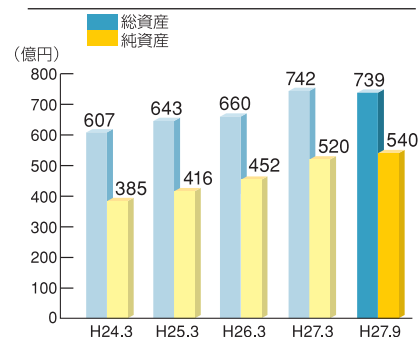
### 売上高及び営業利益率



### 経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益



### 総資産及び純資産





## ■四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	平成28年3月期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
売上高	23,638	24,668
売上原価	15,131	14,824
売上総利益	8,507	9,844
販売費及び一般管理費	5,743	6,097
営業利益	2,764	3,746
営業外収益	354	313
営業外費用	87	93
経常利益	3,031	3,966
特別利益	217	17
特別損失	5	22
税金等調整前四半期純利益	3,244	3,961
法人税等	1,173	1,361
四半期純利益	2,070	2,599
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,064	2,574

## ■四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	平成28年3月期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
現金及び現金同等物の期首残高	10,627	15,943
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,632	2,994
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,099	△1,171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△450	△434
現金及び現金同等物に係る換算差額	100	△7
現金及び現金同等物の増加額	3,183	1,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,811	17,324

## ■通期の見通し

通期の業績予想は、当初の計画(平成27年4月30日発表)から変更しておりません。

### 平成28年3月期 通期連結業績予想数値

(単位:百万円)

	前期実績	通期業績予想	前期比増減率
売上高	49,153	50,000	1.7%
営業利益	6,106	6,400	4.8%
経常利益	6,531	6,600	1.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,361	4,400	0.9%

(注) なお、下期の主要な為替レートは、115円/米ドル、130円/ユーロと想定しております。

## 塗り壁をDIYで身近に

当社ではビニルクロスの上にもローラーで手軽に塗れる「テンダートップけいそう」、汚れが気になる塗り壁のメンテナンスに使える「エコ美ウォール」といったDIY\*も可能なリフォーム向け商品を販売しています。

美しい梨地肌を継ぎ目のない大壁に仕上げる“塗り壁”は、左官職人のプロの技によって生み出されますが、当社ではこうした商材で日本の伝統文化“塗り壁”の裾野を広げる取り組みも行っています。

WEBサイト「ぬるもり」(<http://nurumori.com/>)では塗り壁の魅力や機能、DIY体験者の声を掲載、さらに本格的な塗り壁を希望される方のために、プロに相談できる窓口もご用意しています。



テンダートップけいそう



<http://nurumori.com/>



四国化成建材サイト  
<http://kenzai.shikoku.co.jp> では  
いろいろな塗り壁を紹介しています。



\*DIY…[ Do It Yourself ]専門業者でない人が自身で 何かを作ったり、修繕したり、装飾したりすること。

## 芒硝の品質管理技術を活用してソーダ灰の販売を開始

粉末洗剤や入浴剤に配合されている芒硝。当社の芒硝事業の中核となっているのは品質管理、品質保証が行える粉体ケミカルのサプライヤーとしてのノウハウです。徳島第一工場(現徳島工場吉成事業所)における半世紀近くの生産で培った品質管理技術を活用して、現在は天然芒硝を中国天津の協力工場にて粒度調整するなどの品質管理を行い、お客様のご要望に沿った品質の製品をお届けしています。

この品質管理技術を活かし、本年よりガラス原料や合成洗剤の洗浄助剤、入浴剤の温熱効果成分などに使われるソーダ灰の販売を開始しました。

無機化成品事業の新しい商材として拡販に尽力いたします。





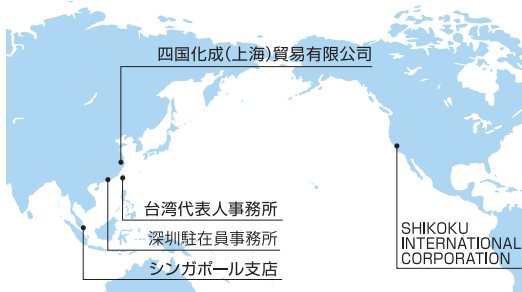
## 会社概要

会社設立	昭和22年10月10日
上場	東京証券取引所 第一部
資本金	68億67百万円
グループ従業員数	1,048名

## 国内拠点



## 海外拠点



## 役員

代表取締役会長 兼 C.E.O.	山田	下邊	矩仁	彦
代表取締役社長 兼 C.O.O.	田	岡中	博	臣
取締役 専務執行役員	吉田		直	隆
取締役 専務執行役員	田			人
取締役 専務執行役員	畑			元
取締役 専務執行役員	富	田	俊	彦
取締役 執行役員	真	鍋	志	朗
取締役 執行役員	渡	邊	充	範
取締役 執行役員	児	玉	啓	樹
取締役 (社外取締役)	高	梨	英	史
常勤監査役	松	原		純
常勤監査役	直	井		工
監査役 (社外監査役)	井	出	義	男
監査役 (社外監査役)	籠	池	信	宏
執行役員	安	藤	正	泰
執行役員	高	木	仁	史
執行役員	小	野		昭
執行役員	濱	崎		誠
執行役員	岸		孝	昭
執行役員	井	出	浩	孝
執行役員	平	尾	浩	彦

## グループ各社

### 連結子会社 10社

化学 建材 その他

SHIKOKU INTERNATIONAL CORPORATION	資本金 700千ドル	持株比率 100%
日本硫炭工業株式会社	資本金 400百万円	持株比率 73.7%
シコク環境ビジネス株式会社	資本金 20百万円	持株比率 72.5%
シコク分析センター株式会社	資本金 10百万円	持株比率 80%
シコク興産株式会社	資本金 90百万円	持株比率 100%
シコク景材株式会社	資本金 98百万円	持株比率 100%
シコク景材関東株式会社	資本金 50百万円	持株比率 100%
シコク・システム工房株式会社	資本金 50百万円	持株比率 100%
シコク・フーズ商事株式会社	資本金 20百万円	持株比率 100%
シコク・フーズ保険サービス株式会社	資本金 5百万円	持株比率 100%

### 非連結子会社 1社

四国化成(上海)貿易有限公司

## 株式の状況

平成27年9月30日現在

発行可能株式総数	235,850,000株
発行済株式総数	58,948,063株
株主数	4,029名

## 株主の状況 (上位10名)

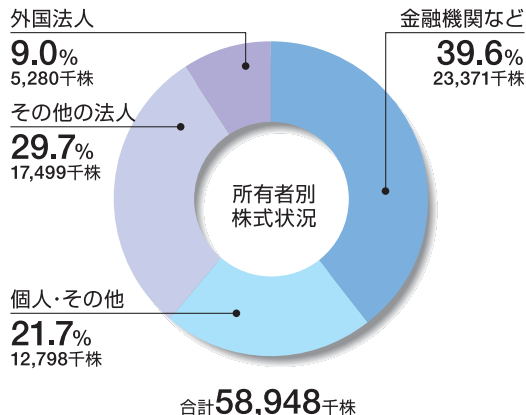
平成27年9月30日現在

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日清紡ホールディングス株式会社	5,580	9.55
シコク共栄会	4,238	7.25
日本生命保険相互会社	3,295	5.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・(株)百十四銀行口)	2,640	4.52
株式会社 香川銀行	2,500	4.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	2,018	3.45
株式会社 四国銀行	1,750	2.99
株式会社 伊予銀行	1,500	2.57
株式会社 中国銀行	1,500	2.57
東京海上日動火災保険株式会社	1,414	2.42

(注) ●持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
●日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社百十四銀行口)の持株数には、株式会社百十四銀行が自己名義で保有している300千株を含めて記載しております。

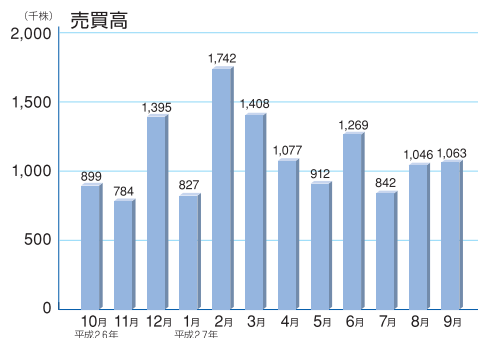
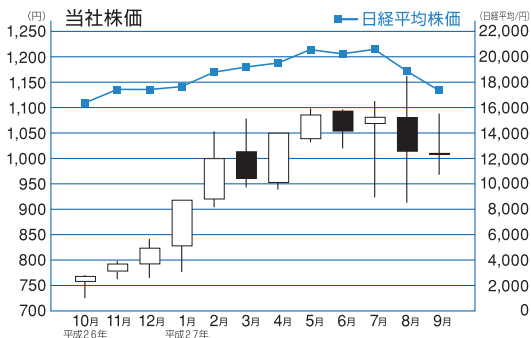
## 株式分布状況

平成27年9月30日現在



## 株価及び売買高の推移

東京証券取引所



## 1株当たり株主配当金

# 15円(年間)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策の一つと位置付けています。中長期の視点から適正な利益を確保しつつ、業績に裏付けられた成果配分を安定的に行うことを基本方針に、株式上市以来永年にわたる安定配当を継続してまいりました。

平成28年3月期(第96期)については、中間・期末を合わせ年間15円の配当を予定しています。



## 株主優待制度について

期末現在における1,000株以上保有の株主様を対象に、地域の特産品(3,000円相当)を一律に贈呈いたします。平成27年6月には、地元香川の特産品である讃岐うどんをお届けいたしました。

## 株式に関するお知らせ

- 単元未満株式の買取・買増制度について  
単元未満株式(1,000株に満たない株式)を買い取らせていただく「買取請求制度」と、不足分を買い増していただき単元株式(1,000株)にまとめる単元未満株式の「買増請求制度」をご利用いただけます。
- 特別口座の株式について  
特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買ができません。証券会社等に口座を開設し、株式を振替えることで、円滑な株式の売買が可能です。

## 株式に関するお手続きについて

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続きお取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払い配当金のお支払い		みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 みずほ銀行 本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります。)

## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 …………… 3月31日  
剰余金の配当 期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
このほか必要ある場合は、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
- 公告方法  
当社のホームページに電子公告として掲載いたします。  
<http://www.shikoku.co.jp/ir/denshi.html>  
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 上場取引所 東京証券取引所
- 株主様窓口  
四国化成工業株式会社 総務部  
〒763-8504  
香川県丸亀市土器町東八丁目537番地1  
TEL.0877-21-4111



## 海の生態系を守る 『ネオクロール マリーン®』

積荷のない船舶がバランスを保つために積み込む海水、バラスト水。荷揚港で船底のタンクに積み込み、遠く離れた荷積港で排出されます。バラスト水をそのまま排出すれば、本来、その海域には生息していない外来種が持ち込まれ、海洋生態系に影響を及ぼすと懸念されています。そんなバラスト水の処理に、高い安全性と殺菌力で貢献する薬剤が「ネオクロール マリーン®」。

私たちは化学のチカラで、世界の水環境を守っていきます。

